

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和5年12月1日

所在地 山梨県上野原市上野原 8154-19

企業名 株式会社エノモト

代表者 代表取締役社長 武内 延公

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は、「経営理念」「エノモト企業倫理行動指針」等に基づき、サステナビリティ基本方針を制定し、事業活動を通じて、豊かな社会の実現に貢献することを目指すことにより、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況	
			登録年月日：令和4年12月1日	(進捗率)
☑環境 □社会 □経済	生産プロセスにおける GHG 排出量削減	2012 年度の総量から 33.33%削減 現状：8,087t-CO2 ⇒2030 年：5,541t-CO2	更に高い目標へ変更 2021 年度の総量から 37.8%削減 (Scope1+2) 現状：7,363t-CO2 ⇒2030 年：5,041t-CO2	24%
☑環境 □社会 ☑経済	固体高分子形燃料電池 (PEFC) 向けガス拡散層 (GDL) 一体型金属セパレータの研究開発	燃料電池車 (FCV) 向けの量産開始 現状：試作開発中 ⇒2030 年：量産出荷	山梨大学との共同研究を継続。 NEDO プロ事業として開発を推進中。	(進捗率) 10%
□環境 ☑社会 □経済	多様な働き方を推進し、男女がともに働きやすい環境を確保	女性管理職の割合 現状：0%⇒2030 年：10%	管理職候補者を OJT 等を通じ、マネジメントを経験中。 現状：0%	(進捗率) 10%

2030 年の目指す姿

人権の尊重、社会との調和を図りながら、事業活動に伴う環境負荷の低減（温室効果ガス排出量の削減、廃棄物の削減や再利用等）を推進し、環境に配慮した製品の提供や技術開発、業務改善及び社会貢献活動に取り組んでおり、持続可能な経営が確立できている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。